

1 Put the sentences underlined into Japanese.

From ancient civilization to today, water has always been important in human development. Despite our dependence on it, or perhaps because of it, most of the water in the world is now seriously polluted, and this problem is likely to increase. One of the effects of the growth of the human population on the earth is the high level of water pollution.

FOCUS A of B, B's A

- ①B が A であること、B が A すること（主格の関係）
- ②B を A すること（目的格の関係）

* **Despite our dependence on it:**

dependence は自動詞 depend の名詞形なので、B's A 「B が A すること」を考え、「私たちが依存すること」と訳す。Though we depend on it が名詞句になった形。it は前出の water を指す。

* **One of the effects of the growth of the human population on the earth:**

the growth of the human population と on the earth がそれぞれ effects を修飾。**the effect of A on B** 「A が B に及ぼす影響」→「増加が地球に及ぼす影響」となる。the growth of the human population は、自動詞 grow の名詞形なので、**B's A: A of B** 「B が A であること」→「人間の人口が増えること」と考える。「人口の増加」と訳してもよい。

cf. A have a 形 effect on … 「A は…に～な影響を与える」の名詞化と考えてもよい。

grow は to increase in size or amount 「数や量が増える、増大する」が原義

*1.2 or perhaps because of it: it は、our dependence on it (=water) 「私たちが（水に）依存していること」を指す。**despite** 「…にもかかわらず」と **because of** … 「…が原因で」が対比されている。

*1.3 be likely to do 「▲ ～しそうだ」（あいまい）→「○ ～する可能性が高い」と覚えよ。

*1.4 the high level of water pollution: 前から「高レベルの水質汚染」と訳す。

和訳例

古代文明から今日に至るまで、水は人間の発達においてつねに重要なものであった。私たちが水に依存しているにも関わらず、あるいはひょっとするとそのせい（→私たちが水に依存しているせい）で、世界の水の大部分は今ほど汚染され、この問題は増大する可能性が高い。人口の増加が地球に及ぼす影響の一つが、高レベルの水質汚染である。

2 Put the sentences underlined into Japanese.

The word “health” no longer means just the absence of illness. Health now means the well-being of your body, your mind, and your relationships with other people. These types of well-being are called physical health, mental health, and social health. Such overall health is called wellness. This view of wellness as a combination of physical, mental, and social well-being is also known as the holistic concept of health. “Holistic” means whole, and here it means the connections between these three aspects of health.

FOCUS A of B, B's A

* the absence of illness:

absence は**形容詞 absent** の**名詞形**なので、主格の関係を表す A of B 「BがAであること」を考え、「病気が存在しないこと→病気にかかっていないこと」

* **This view of wellness as a combination of ~ and social well-being:**

view が**名詞形**で使われているので、目的格の関係を表す A of B 「BをAすること」を考える。節に直すと、view wellness as …「健康を…とみなす」とできる。This view は「この考え方は」でもよいが、「このように…と考えることは」と訳すとより自然。

*1.3 physical health, mental health, and social health :

physical health が、前文の well-being of your body を、mental health が (well-being of) your mind を、social health が (well-being of) your relationships with other people を指す。

*1.4 a combination of ~:

a が**がついている**ので、単に「~が結びついたこと」と訳すよりも、**具体的な事柄**として「~が合わさった (結合した) もの (状態)」と訳したほうがよい。

*1.6 these three aspects は physical, mental, social の3つを指す。

和訳例

「健康」という言葉はもはや単に病気にかかっていないことを意味するのではない。健康はいまや肉体と精神と他者との関係の健康を意味する。こういった種類の健全な状態は肉体的健康、精神的健康、社会的健康と呼ばれる。それらを統合する健康が wellness (健康な状態) と呼ばれる。このように、健康な状態を肉体的、精神的、社会的健全さが合わさったものとする考えはまた、全体論的健康観として知られている。“holistic”とは「全体的な」という意味で、ここではそれは健康の3つの側面の関連性を意味する。

3 Put the sentence underlined into Japanese, describing “Their” in the sentence.

Many Westerners are startled at the images of America and the West in contemporary Japanese advertising. Their accidental encounter by an American tourist or businessperson on a visit to Japan evokes surprise, confusion, and misunderstanding. Probably the makers of the advertisements didn't have such encounters in mind. A huge number of foreigners appear in advertising in Japan, but are such advertisements successful?

FOCUS A of B, B's A

* Their accidental encounter by an American ~to Japan:

encounter は他動詞の名詞形として使われているので、目的格の関係を表す **B's A** 「**B** を **A** すること」を考える。直訳すると、「日本を訪れたアメリカの観光客やビジネスマンによるそれらの遭遇(?)」となる。「それらの遭遇」は **their** が複数代名詞であることに注目。前の文の the images of America and the West を指していることがわかる。したがって、「現代日本の広告の中に現れるアメリカと西洋のイメージとの遭遇」となる。

* 1.1 the images of America and the West in contemporary Japanese advertising:

of America and the West も in contemporary Japanese advertising も、どちらも images を修飾している。

* 1.2 an American tourist ~ to Japan: 不定冠詞 **an** が **American tourist** の前にしかないので、**tourist** と **businessperson** の両方にまとめてかかると考えられるので、**on a visit to Japan** は **tourist** と **businessperson** の両方を修飾していると考える。

→「日本を訪れた〔訪れている〕アメリカ人の観光客やビジネスマン」

和訳例

多くの西洋人は、現代日本の広告の中に現れるアメリカと西洋のイメージに驚く。日本を訪れたアメリカ人観光客やビジネスマンが、現代日本の広告の中に現れるアメリカと西洋のイメージを偶然目にすると、しばしば驚きと混乱と誤解が生じる。おそらく、広告の制作者はそのような出合いを念頭に置いていなかったのだろう。極めて多くの外国人が日本の広告に登場するのだが、そのような広告は効果があるのだろうか。

Vocabulary check

contemporary 「現代の」 confusion 「混乱」 have ... in mind 「…を念頭に置いている」
be startled at ... 「…に驚く」 a huge number of ... 「きわめて多くの(数の)…」

4 Put the sentences underlined into Japanese.

Play is the business of childhood. Through play, a child becomes an inquirer, an experimenter, or an explorer. Play sets the stage for learning.

In the early stages, a child sometimes appears to repeat an experience almost obsessively, but in fact, so as not to forget their discoveries, children need to recreate their experiences. Young children's thinking is closely associated with physical action, and usually they are unable to image the consequences of undone actions.

* obsessively: 度を越して、過度に、執拗に

FOCUS 不定詞 (1)

* so as not to forget their discoveries, children need to recreate their experiences:

children need to recreate their experiences so as not to forget their discoveries の文の so as not to 以降が前に出た形になっている。so as not to forget their discoveries の to は to 不定詞の副詞用法で「～しないために」という『目的』を表す。特に so as to do は明確に『目的』を表す。否定語は to 不定詞の前につくので注意。

children need to recreate は to 不定詞の名詞用法で、「～することを必要とする→～する必要がある」と訳す。

discoveries や experiences を「発見」「経験」と流してしまうのではなく、複数になっているところに注目して、「いろいろと発見したこと」「経験したさまざまなこと」などと具体的な内容が思い浮かぶような訳が望ましい。

1.5 physical action: 直訳すると「身体的行動」となるが、文脈から判断して「**身体を動かすこと**」と訳すと自然な日本語になる。

1.6 undone actions: 「(子どもたちが) していない行動」→「**まだやったことのない行動**」や「**未知の行動**」と訳せる。

和訳例

遊びは子ども時代の仕事である。遊びを通して、子どもは探検者や実験者や探検家になる。遊びが学習の舞台をつくるのだ。

初期の段階では、子どもは時にほとんど度を越して1つの経験を繰り返すように見えるが、実際は、自分が(いろいろと)発見したことを忘れないようにするために、子どもたちは自分が経験した(さまざまな)ことを再現する必要があるのだ。幼い子どもの思考は身体を動かすことと密接に結びついており、ふつう子どもたちはまだ行っていない行動の結果を想像することができないのである。

5 Put the sentences underlined into Japanese.

In the two world wars, women in Britain and America were encouraged to undertake work in the national interest and child-care facilities were introduced to enable them to do so. The fact of their ability to do 'men's' work was obvious to everyone. Yet the return of peace in each case was held to be the signal for a return to 'normality', and women were urged to return to the home to make room for men in the work-place.

FOCUS 不定詞 (1)

* to enable them to do so:

to enable は to 不定詞の副詞用法で、「～するために」という『目的』を表す。

to do は名詞用法で「すること」を表す。so は前述の undertake work in the national interest を指す。

* The fact of their ability to do 'men's' work:

to 不定詞の形容詞用法で to do 'men's' work (「男の」仕事をする) が their ability を修飾する。their は women を指す。their ability は主格関係を表す B's A の形と考えると、「彼女たちが～できること」と訳してもよい。The fact of …は「…という事実」とする。

* to make room for men in the work-place:

to 不定詞の副詞用法で「…するために」という『目的』を表す。

1.2 in the national interest: 「国の利益の中で」と訳さず、「国益(国の利益)のために」と訳す

1.4 the return of peace: 主格関係を表す A of B で、「平和が戻る(戻った)こと」

和訳例

2つの世界大戦で、イギリスとアメリカの女性は国益のために仕事に就くように奨励され、彼女たちがそうすることを可能にする(働けるようにする)ために、育児施設が導入された。女性が「男性の」仕事をするという事実は、誰にとっても明らかだった。しかし、いずれの場合でも平和が戻ってきたことは「正常な状態」に戻る合図と見なされ、女性は、職場で男性に場所をあけるために家庭に戻るように促された。

Vocabulary Check

encourage O to do 「Oに～するよう奨励する」 introduce ～を導入する

enable O to do 「Oが～するのを可能にする」 child-care facilities 育児施設

hold O to be … Oを…であると考え、みなす urge O to do Oに～するよう促す

signal 合図 make room for … …に場所をあける * room U 余地 (不可算名詞)

6 Put the sentences underlined into Japanese, describing “this” in the sentence.

To feed the world’s huge population, food production needs to be increased. One way for this to happen is to increase the amount of land in crop production. However, care needs to be taken not to destroy the stability of ecosystems. In some ecosystems, the soil or climate is not suited to farming. A tropical rain forest is an example of such an ecosystem. On the other hand, the supply of water to fertile desert land is one method for the increase of agricultural land.

FOCUS 不定詞 (1)

* **One way for this to happen is to increase the amount of land in crop production.** :

不定詞は形容詞用法で、to 不定詞が one way を修飾 → **one way to do** 「～するひとつの方法」。for this は不定詞の意味上の主語なので、「これが起こる1つの方法」となる。

「これ(=食糧生産が増やされること)が起こる1つの方法」⇒「食糧生産を増やす1つの方法」。to increase ～は **to** 不定詞の名詞用法で、この文の補語になっている。

* **care needs to be taken not to destroy the stability of ecosystems:**

not は不定詞を否定する。**take care not to do** 「～しないように注意する」の **care** を主語とする受動態 → Care is taken not to destroy ～に need to が組み合わされたもの。

l.3 In some ecosystems, …: 「いくつかの生態系では、…」とするより、「生態系によっては、…の場合がある」「一部の生態系では、…」と訳す方が日本語として自然。

l.5 the supply of water to ～: 「～への水の供給」 = 「～に水を供給すること」

l.5 one method for the increase of ～: 「～の増大に対する1つの方法」

→ 「～を増大させる1つの方法」

和訳例

世界の莫大な人口に食糧を供給するために、食糧生産を増やす必要がある。食糧生産を増やす1つの方法は、作物の生産をする土地を増やすことである。しかし、生態系の安定を壊さないように注意する必要がある。生態系によっては、土壌や気候が農耕に適していないことがあるのだ。熱帯雨林がそのような生態系の例である。一方、肥沃な砂漠の土地に水を供給することは、農地を増やす1つの方法である。

Vocabulary Check

amount 「総計」 be suited to … 「…に適している」 supply [ai] 発 ア 「供給」 cf. demand

agricultural ア 「農業の」 crop production 「作物の生産」 stability 「安定」

ecosystem 「生態系」 tropical rain forest 「熱帯雨林」 fertile 「肥沃な」